

東館南集会所

〒329-0611

上三川町大字上三川1223-1

人権学習の取組

上三川中学校で「人権文化講演会」を開催 令和7年12月4日(木)

毎年、町内の中学校を会場に人権学習を実施しており、今年度は上三川中学校で開催されました。講師は、光琳寺(宇都宮市)住職の井上広法氏で、テーマは「心を整えるマインドフルネス～未来を創る自分との向き合い方～」です。様々な不安や悩みを抱える中学生を前に、自身の生い立ちや経験、そこから得られた生きる上で大切なこと、更に瞑想(マインドフルネス)の具体的な実践方法やもたらされる効用などの内容でした。また、中学校で実践している「黙想」が、意識の向け方でマインドフルネスとして応用できることにも触れました。更に、よい姿勢を意識すると、より一層集中力が高まることも学び、実際にそのコツを教えていただきました。



【参加生徒の感想】

- 精神が落ち着いていることは、行動や学習、スポーツなど様々な分野に大切なことだと分かり、私生活でも意識するよう心掛けたい。
- 黙想は、ストレス軽減だけでなく、集中力の向上、友達との付き合い方の質の向上など様々な効用があると知って驚いた。
- 発言や行動することに対して間違いを恐れたり、積極的になれなかったりしたが、大人になる前の今、間違いや失敗を恐れずに行動していきたい。

「人権講演会」の開催 令和7年12月10日(水)

対馬丸記念館認定語り部の上野和子さんを講師に、演題「沖縄戦 撃沈された疎開船『対馬丸』を語り継ぐ～なぜ子どもたちは犠牲になったのか」の講話でした。長崎に向かう途中で米軍に撃沈された対馬丸。長く語らなかつた母の思いを胸に、小学校教員で乗船していた母が見て感じた最期の対馬丸の光景、期待と希望を抱いて乗り込んだ子どもたちの叫び。多くの尊い命と人生を奪った戦争を忘れず、記憶をつないでいくことの意味を教えてくださいました。



【参加者の感想】

- 国として他言を許さなかつたと聞いている。今こうして私たちがいるのは、その当時大変な思いをしてきた人々のおかげである。
- 対馬丸事件のことは、最近のニュースで知った。戦後80年、いつまでも平和を願わずにはいられない。
- 命の大切さ、平和の大切さを、今の若者にも伝えたい。

令和8年度 東館南集会所開故事業のお知らせ

東館南集会所では、町民の皆さまを対象に集会所開故事業を実施しています。ものづくりや調理を楽しみながら、地域交流を図ることをねらいとしています。少しでも多くの方々に参加していただければと思います。

新年度の年間予定は次の通りです。実施日などは、それぞれの月の町広報紙にてお知らせします。

月	内容	人数(予定)	講師
6	炭酸饅頭作り教室	6人	いしど きよこ 石戸 喜代子
7	アロマワックスサシェ	5人	おのざき ようこ 小野崎 洋子
8	紙粘土細工教室	5人	おがわ れいこ 小川 礼子
9	炭酸饅頭作り教室	6人	いしど きよこ 石戸 喜代子
11	コンニャク作り教室	6人	おのざき ようこ 小野崎 洋子
12	蕎麦打ち教室	6人	おのざき ようこ 小野崎 洋子
1	耳うどん作り教室	6人	まるやま みえこ 丸山 三枝子



▶問い合わせ先=生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159